

焼き杉工芸

所要時間：1 時間半(乾燥は除く)

1. 活動のねらい

集団における自分を振り返る(協調性)	何事も最後までやり遂げる(継続性)	リーダー性	自分のことは自分でする(自主性)	自分で考えて行動をする(思考活動)	自然に親しみ環境を考える(自然敬愛)
	○		◎	○	

2. 概要



杉板を焼いて美しい木目と焼き色を出し、模様を描くことで自分のオリジナルの作品をつくる体験です。



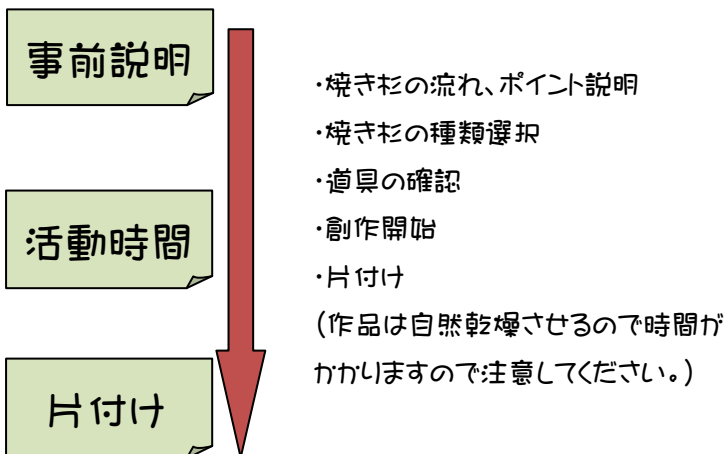
3. 対象・活動形態

幼児～成人 全員で行うことができます。4人掛けの作業台が15台あります。

4. 主導と責任の所在

指導は職員、生徒・児童管理も職員です	指導は団体、生徒・児童管理も団体です	指導は職員、生徒・児童管理は団体です
○		

5. 活動の流れ(例)



【手順】

- ①バーナーで杉板を焼く。
- ②焼き終えたらバケツに入れて冷まさせる。
- ③流して水洗いをし、炭が付かなくなるまでたわしでこする。
- ④袋からネジを出して上部に取り付ける。
- ⑤小さいタオルにワックスを少し取り、伸ばしながら磨く。
- ⑥目玉を木工用ボンドで取り付ける。
- ⑦もこもこペンで字や絵を描く。

6. 準備物

【自然の家】…新聞紙、もこもこペン、木工ボンド、ガスバーナー、耐熱版、火ばさみ、ライター、たらい、ワックス、たわし、杉板

7. 事前に決めておいて欲しいこと

なし